

臨時休業期間中の学習指導計画（5/7～5/24）

年次	1年次	授業科目名	国語総合（古典分野）		
期間中の学習目的					
用言の活用について学び、『児のそら寝』・『絵仏師良秀』の用言を指摘する。					
期間中の到達目標					
①活用についてわかる ②動詞の活用がわかる ③形容詞の活用がわかる ④形容動詞の活用がわかる					
学習の方法					
(予習)「新しい古典文法」のや教科書の該当ページを読んでおく。核心古文単語の単語を覚えておく。 (1)プリント集の中の小テスト（「磨かざば光あらしな」）に取り組み、自己採点する。 (2)Microsoft Teamsから動画を視聴し、学習内容について理解する。(3)課題に取り組み、学習内容の理解を深める。(4)解答解説を参照して添削し、学習内容の理解を深める。					
学習に必要な教材					
①「新しい古典文法」（以下「文法書」と表記） ②「新しい古典文法 用言ドリル」（薄い冊子） ③教科書 ④学習課題集 ⑤核心古文単語351（小テスト） ⑥5/12に配布したプリント集 ⑦基礎古典 本冊・トレーニングノート（5/12配布「臨時休業中の基礎現代文・古典への取り組み方」を参照）					
学習の計画					
回	テーマ	内容	課題	映像教材	小テスト 「磨かざば光あらしな」
6	文法書p.10-21 教科書p.14-15 「古文を読むために②」	言葉の単語 活用とは 動詞の活用①～四段活用・上二段活用・下二段活用～	④学習課題集p.4-5 四～八 ②用言ドリルp.4-7 ⑥小テスト「磨かざば光あらしな」	有	第6回 95「ある」～ 117「あいなし」
7	文法書p.22-27	動詞の活用②～上一段活用・下一段段活用～ 動詞の活用③～カ変・サ変・ナ変・ラ変～ 動詞の活用④紛らわしい動詞	②用言ドリルp.8-10 ①文法書p.31 一～四,六 ⑥小テスト「磨かざば光あらしな」	有	第7回 118「よろし」～ 140「ひがひがし」
8	文法書p.32-37	形容詞・形容動詞 音便	②用言ドリルp.11-15 ①文法書p.38,p.31五 ⑥小テスト「磨かざば光あらしな」	有	第8回 141「おもて」～ 160「しどけなし」
9	教科書p.8 『児のそら寝』	『児のそら寝』の用言を指摘する	②学習課題集p.6-7 ⑥「児のそら寝」復習プリント ⑥小テスト「磨かざば光あらしな」	無	第9回 161「ゆゆし」～ 180「すずろなり」
10	教科書p.12 『絵仏師良秀』	『絵仏師良秀』の用言を指摘する	⑥「絵仏師良秀」復習プリント ⑥小テスト「磨かざば光あらしな」	無	第10回 181～189, p.199コラム5 「月の異名」
時間外	⑦「基礎古典」1・2(p.4-7):第6～8回の学習後、文法の知識を定着する家庭学習課題として取り組む。				
評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・別紙のポートフォリオに学習の記録を記載し、それに基づき、学習状況を評価する。 ・授業再開後に改めて内容を確認後、その後に小テストを実施して知識・技能を評価する。 					
メッセージ					
<p>いよいよ文法の学習が始まります！文法はことばのルールです。ルールがわかればどんどん古文が読めるようになります。古文の学習の基礎基本ですので、何度も徹底的に反復して自分のものにしましょう！</p>					